■　2024年 第2回役員会報告

　幹事長　白木政隆（21期）

2024年4月21日（日）14:00 から、ハイブリッド(カルッツかわさき+Zoom)会議にて、2024年第2回役員会が開催された。

【出席】リアル参加

嘉納(1)、吉野(2)、鈴木(9)、安藤(11)、山川(12)、榎本(12)、竹村(13)、小浜(17)、白須(17)、堀内(18)、

西田(20)、石垣(20)、親跡(34)

オンライン参加

安武(20)、白木(21)、柏木(25)、
　　　　現役　リアル参加：笠井(66)、難波(66)　オンライン参加：斎藤(66)　　　　　　　　　　　　　計19人

【議事内容】

1. 会長

・ホームカミングデー(以降HCD)が11/10になったので、OB総会の開催日を別の日にするか本日決定したい。

・9期上原さんより寄付の話があり別途検討したい。

・前回提案のあった村石さんのマナスル登頂についてのYNUでの広報活動の経過も別途報告したい。

2. 審議事項並びに関連報告事項

①2024年度スケジュールの更新について

・山小屋行事予定について、Webサイトと会報に掲載した。→承認

・OB総会は10/6(日)に開催する。会場については横浜国立大学キャンパスでの実施も検討する。総会とは別にHCDへの参加も別途検討する→承認

②新サーバへのデータ移行、新ＭＬ、転送メールの状況確認、名簿システムの今後の方向性について

・旧サーバが6/13に契約終了することに伴い移行するデータを特定する必要がある。現在新Webサイトに旧サイトの一部を移行している。メルマガについては新Webサイトに全データを移行終了した。→承認

・新メーリングリスト、新転送メールについては特に問題なく運用できている。→承認

・総務委員会より現行の名簿システムについて閲覧方法、宛名シール作成等の活用方法、メンテナンス方法、入退会の管理方法、セキュリティ内容等の情報についての内容の説明があった。今後の名簿の役割を整理した上で、管理体制の在り方、現行システム変更の議論、公開方法の変更等の方向性を検討するプロジェクトチームを総務委員会がメンバーを指名して立ち上げる。→承認

③現役活動報告とその対応について

・66期笠井主将より1月以降の活動が報告された。1～3月は小屋の雪下ろしで毎回20名前後の参加があった、最初スノーシューでしか小屋入りできなかった１年生も自力で小屋入りできるようになった。1-2月は雪が少なかったが、３月のみ例年以上に雪が多かった。４月は新歓登山中心で活動したが、４回全ての日程で天候に恵まれ充実した新歓登山が開催できた。第１回目の4/7高尾山～小仏城山では12～3名の１年生に参加してもらった。２回目の4/14陣馬山では参加希望者が多く、4/13の予備日も加えて２日間に分けて実施した。また4/20の大山でも多くの１年生に参加をしていただき、本日4/21時点で17名の方が入部を決めてくれた。

・5/18-19の清陵祭では肉巻きおにぎりを販売する予定である。

・昨年は１回に10名から20名の参加者が全10回小屋入りした。今後も参加人数が増えることが予想されるため、小屋整備の計画として、コタツの増設、長靴の追加購入、床の防腐剤塗布時の衣類購入の費用措置をお願いしたい。また造林小屋を整備して女子宿泊スペースを確保する等の提案をする。

・OB役員会として、現役の小屋に対する思いを感じた提案だと思う。今後内容と費用を精査して決定していく。最終的に総枠を決めて、小屋の費用から捻出するものと特別準備金等に分けて措置することを検討する。

方針審議として承認→継続審議

④決算中間報告について

・現時点では特に大きな変動要素はない。今後小屋の予備費等について見直しをする可能性はある。

3. 報告事項（審議事項として扱うものにはコメント記載）

＜編集委員会＞

・会報の発送をヤマト運輸に依頼をしていたが、料金が大幅に値上がりになった(110→250円)ので、郵便局の定形外
を使用することになった(140円)。

< OB山行委員会>

・5/18-19の第70回OB山行について、希望者は伊香保温泉近郊のホテルに宿泊が出来るよう計画している。

・OB山行の写真の掲載数が少ないとの話が出たが、Webサイトの掲載内容について今後OB山行委員会とホームページ委員会でWebサイト掲載内容の確認をしていく。

＜HP委員会＞

・Webサイトについてのアンケートを実施して1~30期を中心に33名の返答があった。

・その結果ではPCで閲覧している人がほとんどだった。

・現状のパスワード設定については当面継続する。

・会員ナビ画面は好評だったので、今後も継続する。

4.その他の確認事項

　・9期上原さんより「YWV」のワッペン、スノーシューや「山と渓谷」30年分(1969~1999年)の物品寄付の話と、

現金寄付の話があった(いずれも現役に)。物品については輸送方法、保管場所も考慮して回答する。

　・村石さんのマナスル登頂のYNUでの広報については、大学から好意的な反応があったので、今後具体的な内容を

　　詰めていく。

5.次回役員会　　7月21日(日)　14:00～16:00（川崎市男女共同参画センター+Zoom）の日程にて実施予定。